**千葉市美浜文化ホール　感染症予防対策・チェックシート**

令和4年１１月８日改定

利用日：　　　　年　　月　　日　　 　　　　 利用区分：AM ・ PM ・ NT

利用施設：メインホール / 音楽ホール / リハーサル室 / 会議室 / 第1スタジオ / 第2スタジオ

**感染予防対策を行った上で、利用いたします**

団体名：

ご利用者様自署：

|  |  |
| --- | --- |
| チェック項目 | チェック |
| 1. 定員は管理者の定める収容定員（※１）を遵守し、入退場時、場内でのソーシャルディタンスに配慮します。 |  |
| 1. 来場者および出演者（練習の場合は参加者）＜※以下、利用者とする＞に、**マスク着用**を促します。 ※舞台上はその限りではありません（詳細は裏面を参照ください） |  |
| 1. 利用者には利用施設へ入場する前に、**手指の消毒、または手洗いの**励行を周知します。 |  |
| 1. 利用者には、必ず利用当日の検温を促します。**風邪の症状や発熱等、体調不良等の場合には、来館自粛**を促します。 |  |
| 1. 接触感染防止策として、施設内の不特定多数が触れやすい場所（ドアノブ、受付台等）は**ふき取り消毒を適宜行います**。（消毒液は主催者でご用意ください）   ※利用前に施設スタッフが消毒・清掃を行っております。  ※ホール所有の楽器、音響機材等へのスプレー式消毒液の吹き付けは厳禁 |  |
| 1. 利用中はこまめに休憩時間を設けるなど、**感染予防**に努めます。（施設の空調は外気を循環させております） |  |

**＜各施設利用人数の利用制限時の定員＞**

施設確認者

施設確認者

※1管理者の定める収容定員（R4/１０/6現在）

・メインホール：歓声等がない公演100％(354席)／歓声等がある公演50％(177席)

・音楽ホール：歓声等がない公演100％(152席)／歓声等のある公演50%　　(76席)

※共に車いす席含む

　会議室（45人）／リハーサル室（100人）／第1、第2スタジオ（各10人）  
楽屋　メインホール：楽屋１（3人）楽屋2，3（10人）、楽屋４（20人）

　　　　　音楽ホール：楽屋A（3人）、楽屋B（10人）

施設が定める定員でのご利用が可能となります。

ただし引き続き、できる限りのソーシャルディスタンス確保、会話時のマスク着用、飲食時(楽屋・会議室)は会話を控えるなど、感染予防対策を行った上でご利用をお願いいたします。

**＜特記事項＞**

・メインホール、音楽ホールには**非接触式セルフ検温機**が各1台常設されています。

・催し物内容によってはご利用の制限を依頼する場合がございます。**（裏面参照）**

・“３密”回避のため、事前に内容確認をさせていただき、適宜変更をお願いする場合があります。

千葉市美浜文化ホール

参考資料

利用の制限等については緩和されつつありますが、引き続き、感染予防対策を行っていただきます

ようお願いいたします（下記、注意事項参照）。

また各音楽・芸術団体等の感染予防対策ガイドラインを参照ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 制限理由 | 利用条件 |
| △ | 声楽・オペラ・  詩吟・民謡・歌謡（カラオケ）等 | 歌唱による飛沫感染リスクが高いため | 十分な対策  ※注意事項1 |
| △ | 合唱・コーラス | 密集しての高唱、飛沫感染リスクが高いため | 十分な対策  ※注意事項1 |
| △ | 歌声コンサート | ご来場者様の歌唱による飛沫感染リスクが高いため | 十分な対策  ※注意事項1 |
| △ | ミュージカル | 密接しての歌唱・演出等が含まれる可能性が高いため | 十分な対策  ※注意事項1 |
| △ | 社内研修会等 | 対面でのワークショップ、ディベートなどの密集・密接、決起集会等による社歌斉唱、掛け声による飛沫感染リスク等 | 十分な対策  ※注意事項１ |
|  | 社交ダンス  スクエアダンス  フォークダンス | 身体的接触による感染リスクが高いため | 十分な対策 |
|  | その他 | 密接・密集しての演出、また飛沫感染リスクの高い演目が含まれる催物 | 十分な対策 |
| 注意事項１【　発声を伴う活動　】  ア　マスクは飛沫拡散防止の効果があるため着用が望ましいが、マスクをせずに合唱する場  合は、合唱者間の距離は前後２ｍ、左右１ｍ程度を確保し、向かい合う配置は避ける  （マスクを着用した際は前後１ｍ、左右１ｍ程度を確保）  イ　指導者・伴奏者との距離を確保すること。歌唱者と客席の間は２ｍ以上確保する  　ウ　マイクを使い回して使用する場合は、使用者が変わる毎にマイクのふきとり消毒を行う  エ　体操等のウォーミングアップは身体的接触をしないように注意する  オ　楽譜・プリントなどの共有は極力避ける | | | |